令和８年９月１４日

３年生保護者のみなさま

刈谷市立雁が音中学校
校　　長　榊原　和憲

全国学力・学習状況調査の調査結果について

秋涼の候　保護者のみなさまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろは、本校の教育活動にご理解とご支援をいただきありがとうございます。

さて、４月２０日（月）から２４日（金）に実施しました「全国学力・学習状況調査」の結果が、文部科学省から届きました。

つきましては、下記のとおり、調査結果の取り扱いに関する方針と本校の結果の概要をお知らせいたします。なお、英語「話すこと」を含む本校の概要につきましては、１０月上旬に改めてお知らせします。また、お子さまの結果につきましても、個人票をお渡ししましたのでご覧ください。

記

１　調査結果の取り扱いに関する方針

本校は、文部科学省および愛知県教育委員会が示した「本調査により測定できるのは学力の特定の一部分であること、学校における教育活動の一側面に過ぎないことなどを踏まえると共に、序列化や過度の競争につながらないように十分配慮する」という方針に基づいて、概要を報告させていただきます。

２　本校の概要

国　語	・満足できる状態であるが、伸ばしたい点がある。 ・観点別では、「話すこと・聞くこと」「読むこと」がよくできている。 ・記述式の問題に対しても諦めることなく最後まで取り組むことができている。 ・今後は、根拠を明確にして自分の考えを伝える力や文脈に即して正しく漢字を書いたり語句を文章の中で使ったりする力を伸ばしたい。
数　学	・満足できる状態であるが、伸ばしたい点がある。 ・観点別では、「知識・技能」「思考・判断・表現」の全てにおいて、全国平均以上にできている。 ・「データの活用」の領域において、箱ひげ図と四分位数の対応についての理解が特によくできている。 ・今後は、「図形」の領域において、具体的な事象を基に、証明する事柄の仮定を見いだすことができる力を身に付けられるようにしたい。
英　語	・伸ばしたい点がある。 ・日常的な話題について、話を聞き概要を捉えたり、目的に応じて必要な情報を読み取ったりすることが特によくできている。 ・今後は、社会的な話題について、短い文章を読み、要点を捉え、考えとその理由を書く力を身に付けられるようにしたい。
生　徒 質問紙	・「自分にはよいところがある」「人の役に立つ人間になりたい」と思う生徒が多い。 ・「人が困っているときは進んで助けたい」「いじめはあってはいけない」と思っている生徒が多い。 ・自分と違う意見について考えることが楽しいと思うことから、友達関係に満足し、学校に行くことを楽しいと感じている生徒が多い。そのため、普段の生活の中で、幸せな気持ちになれると感じている生徒も多い。 ・友達や周りの人の考えを大切にして、協力しながら互いのよさを生かして課題の解決に取り組めていると考える生徒が多い。 ・パソコンやタブレット端末などのＩＣＴ機器を使って、情報を整理することができる生徒が少ない。 ・長時間、スマートフォン等でＳＮＳや動画視聴などをする生徒が多いので、情報モラル教育を推進し、適切な利用習慣を身に付けられるようにしたい。

３　留意点

・個人票の見方等について質問がありましたら、担任までご相談ください。